



# The Lung

神戸大学大学院医学研究科  
呼吸器内科学

第3巻 第2号

発行:650-0017神戸市中央区楠町7-5-1  
神戸大学大学院医学研究科呼吸器内科  
TEL:(078)382-5846 FAX:(078)382-5859  
<http://www.med.kobe-u.ac.jp/resp/index.html>

## 特命教授就任のご挨拶

昭和58年卒 西村 善博



盛夏の候 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、平成25年7月1日付けをもちまして、神戸大学医学部附属病院 呼吸器内科特命教授を拝命致しました。

これまで公私にわたり格別のご支援とご指導を賜りましたことを心より御礼申し上げます。

今回の教授選考は平成24年5月7日〆切の全国公募で始まり、約1年間を経て、平成25年6月12日の教授会で投票が行われました。この期間、多くの同窓会の先生方からお声を頂戴し、その一つ一つのお言葉がどれだけ励みになったかは言葉になりません。ご心配をおかけしたことを申し訳なく思うとともに、非常に感謝しております。ありがとうございました。

今回の選考に際し、主要論文として選択した論文10編を下記に挙げさせていただきました。ここに挙げたものは業績のほんの一部ですが、努力して執筆して頂いたすべての成果が、今回の選考に大きな力になりました。先輩の先生方とともに、多くの後輩諸先生方の力で支えていただいたものと感謝しております。

内科学講座は臓器別診療体制にあわせた形で大講座制をとり、細分化された後、再編を繰り返しています。先生方におかれましては内情が見えにくい、誰に相談していいかわかりにくい状況に陥ってしまった感があると思われれます。今回、私共が特命教授として選考され、内科学講座チェアマンである循環器内科学平田健一教授をこれまで以上に支えることのできる立場になりました。これまで神戸大学の諸先輩方が築かれた伝統を礎として、微力ですが、呼吸器内科領域のみならず内科学講座の発展と神戸大学の将来を託すことのできる人材育成のため、全力をつくす所存です。

今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

これまでご指導、ご声援戴いた先生方一人一人にご挨拶すべきとは存じますが、まずは略儀ながら書中をもちましてご挨拶申し上げます。今後ともよろしく御願いたします。

### <主要論文>

1) Nishimura Y, Maeda H, Tanaka K, Nakamura H, Hashimoto Y, Yokoyama M. Respiratory muscle strength and hemodynamics in chronic heart failure.

- Chest 105: 355, 1994.
- 2) Nishimura Y, Tsutsumi M, Nakata H, Tsunenari T, Maeda H, Yokoyama M. Relationship between respiratory muscle strength and lean body mass in men with COPD. Chest 107: 1232, 1995.
- 3) Takata Y, Nishimura Y, Maeda H, Yokoyama M. Phospholipase A2 augments contraction and intracellular calcium mobilization through thromboxane A2 in bovine tracheal smooth muscle. Eur. Respir. J. 14: 369, 1999.
- 4) Hozumi A, Nishimura Y, Nishiuma T, Kotani Y, Yokoyama M. Induction of MMP-9 in normal human bronchial epithelial cells by TNF- $\alpha$  via NF- $\kappa$ B-mediated pathway. Am. J. Physiol. Lung Cell Mol. Physiol. 281: L1444, 2001.
- 5) Takenaka K, Nishimura Y, Nishiuma T, Sakashita A, Yamashita T, Kobayashi K, Satouchi M, Ishida T, Kawashima S, Yokoyama M. Ventilator-induced lung injury is reduced in transgenic mice that overexpress endothelial nitric oxide synthase. Am. J. Physiol. Lung Cell Mol. Physiol. 290: L1078, 2006.
- 6) Kobayashi K, Nishimura Y, Shimada T, Yoshimura S, Funada Y, Satouchi M, Yokoyama M. Effect of continuous positive airway pressure on soluble CD40 ligand in patients with obstructive sleep apnea syndrome. Chest 129: 632, 2006.
- 7) Kono Y, Nishiuma T, Nishimura Y, Kotani Y, Okada T, Nakamura S, Yokoyama M. Sphingosine kinase (SPHK) 1 regulates differentiation of human and mouse lung fibroblasts mediated by TGF  $\beta$  1. Am. J. Respir. Cell Mol. Biol. 37: 395, 2007.
- 8) Nishiuma T, Nishimura Y, Okada T, Kuramoto E, Kotani Y, Jahangeer S, Nakamura S. Inhalation of sphingosine kinase inhibitor attenuates airway inflammation in asthmatic mouse model. Am. J. Physiol. Lung Cell Mol. Physiol. 294: L1085, 2008.
- 9) Kuramoto E, Kinami S, Ishida Y, Shiotani H, Nishimura Y. Continuous positive nasal airway pressure decreases levels of serum amyloid A and improves autonomic function in obstructive sleep apnea syndrome. Int. J. Cardiol. 135: 338, 2009.
- 10) Kuramoto E, Nishiuma T, Kobayashi K, Yamamoto M, Kono Y, Funada Y, Kotani Y, Sisson TH, Simon RH, Nishimura Y. Inhalation of urokinase-type plasminogen activator reduces airway remodeling in a murine asthma model. Am. J. Physiol. Lung Cell Mol. Physiol. 296: L337, 2009.

### 目次:

教授就任ごあいさつ	1
異動のお知らせ	2
新診療課長補佐(医局長)より	2



## 兵庫県立淡路医療センター内科部長に赴任しました。

平成4年卒 小谷義一

このたび平成25年7月16日付で県立淡路医療センターに赴任させていただくことになりました平成4年卒業の小谷です。大学病院では主に肺癌の診断と化学療法を中心に診療してまいりました。県立淡路医療センターには呼吸器内科専門医が不在の時期が長くつづきご迷惑をおかけしました。外来でのお手伝いをしてまいりましたが、今後は正式に内科部長に就任し、加堂哲治院長、石川結美子医師とともに喘息、COPD、重症肺炎などの肺癌以外の疾患も積極的に地域の先生方の協力のもと診療していきたいと思っています。

平成17年3月に呼吸器内科助手を拝命し、8年4か月大学病院にお世話になりました。当初西村講師(当時)と二人だけの教官で結構大変な思いをしましたが、気がつけば教官が7人になっていました。人が増えるのは非常にいいことです。私に課せられた仕事は前述の地域医療た

はなく、呼吸器内科を目指す若い医師を発掘、教育していくことだと思っております。魅力ある呼吸器内科を作っていきたいと思っております。本当にお世話になりました。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



上は新病院です。病室から海が見えます。きれいです。

## 新診療科長補佐(医局長)より

平成9年卒 小林和幸

7月より呼吸器内科の診療科長補佐を拝命いたしました。西村准教授が特命教授に就任され、また、長く大学教官として神戸大学の呼吸器内科を牽引されてきました小谷講師が異動となり、呼吸器内科医局として節目の時期に医局長を仰せつかり、身の引き締まる思いです。

呼吸器内科は、大学内外を見ましても、まだまだ人材不足の状況であり、今後の医局の発展には、呼吸器内科医の人材確保が必須の課題です。現在の研修医制度では、大学の力だけでは入局者数を増やすことは不可能であり、関連病院の先生方と協力して、人材確保、人材育成に取り組むシステムの構築が必要と考えております。今後は関連病院会議などを頻回に行いながら、指導医の育成、配置を深慮した病院間の診療・教育ネットワーク確立に尽力致します。

また、神戸大学呼吸器内科を国内国外問わず、対外的にアピールしていくことも課題であり、このためには大学院の研究の推進、発表が重要になってきます。若い先生方の興味を引くような研究テーマを立案し、幅広い研究活動を行っていくことが大学としての使命と考え、若い先生方の研究活動を支えていきたいと考えてます。

まだまだ未熟な身であり、日々の仕事に忙殺される毎日を過ごしておりますが、今後は医局長として、医局の発展という大きな目標に向けて努力していく所存です。同窓の先生方には今後更に、ご助力、ご協力を賜ることになると思いますが、どうか新呼吸器内科医局を温かい目で見守っていただけると幸甚です。今後とも何卒よろしくお願いいたします。

## The Lung

神戸大学大学院医学研究科呼吸器内科学

電話 078(382)5846

FAX 078(382)5859

Email: <http://www.med.kobe-u.ac.jp/resp/index.html>

肺がんから「せき」「息切れ」まで  
何でもご相談下さい！



## 今年度の外来担当医をお知らせします。

3診	午前	初診 畠山	初診 小林	初診 徳永	初診 堀	初診 船田・寺下
	午後	肺癌 立原		間質性肺炎 船田	呼吸器一般 大寺	呼吸器一般 永野
18診	午前	肺癌 田村	呼吸器一般 西村	SAS 寺下(奇数週) 堀(偶数週)	呼吸器一般 小林	肺癌 立原
	午後	COPD・喘息 河		禁煙 新家	SAS 樋木	

種々の呼吸器疾患に対応させていただきます。  
患者様のご紹介をよろしくお願いいたします。